

どんぱー棒 キャッチング・ザ・スティック

[キャッチング・ザ・スティック | 公益財団法人 日本レクリエーション協会 \(recreation.or.jp\)](http://recreation.or.jp)

HPより引用

◎特徴

横一列に右端から8人が、ひとり2本のスティックを持ち、“トントン”のリズムに合わせてスティックを突き、“パツ”と離して、素早く右へ横移動します。何回続けてキャッチできるかを楽しみます。チャレンジ・ザ・ゲームの種目の中で初期に開発された種目で、幅広い年齢層で楽しむことができることから、長く愛好されています。

◎使用する道具

スティック16本

◎遊び方

- (1) 1チーム10人で、メンバーの内8人がひとり2本のスティックを両手で持ち、横一列に並びます。スティックを持っていない2人は列の左端に並びます。
- (2) チームのリーダーが「せ〜の」の掛け声を掛け、「トン、トン」とスティックを2回床に打ちつけます（「せ〜の」などの開始の掛け声は最初の1回だけ）。
- (3) 打ちつけた後、2本のスティックを8人が同時にパツと離し、素早く右へ移動し、右隣の人のスティック2本をキャッチします。この時点からカウントを開始します。
- (4) 右端の人は速やかに左端へ移動します。
- (5) カウントは全員が右へ移動するたびに行います。
- (6) ひとりでもスティックのどちらかを床に倒してしまうか、他のメンバーがスティックに触れ、支えた場合はその時点で終了となります。
- (7) チャレンジは3回までとし、その中の最高記録をそのチームの記録とします。

詳細は、「[キャッチング・ザ・スティック | 公益財団法人 日本レクリエーション協会 \(recreation.or.jp\)](http://recreation.or.jp)」参照

◎写真



◎特徴

実際に行ってみるとハードで熱中します。チームの交流を図るのみはもってこいです。